

令和6年度学校評価アンケート集計結果

4：思う 3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：思わない
 ※保護者回答について、「0：わからない」については数値平均集計には含まれていません。

No	質問内容	生徒			保護者			教職員			三者平均		
		R6	R5比	R5	R6	R5比	R5	R6	R5比	R5	R6	R5比	R5
1	生徒にとって、学校は楽しいか	3.42	0.29	3.13	3.21	0.01	3.20	3.25	0.09	3.16	3.29	0.13	3.16
2	生徒は周囲の人たちに挨拶ができるか	3.52	0.11	3.41	3.26	0.02	3.24	2.79	0.37	2.42	3.19	0.17	3.02
3	生徒の身だしなみはしっかりしているか	3.52	0.09	3.43	3.45	-0.03	3.48	2.92	-0.19	3.11	3.30	-0.04	3.34
4	生徒は清掃や奉仕活動に積極的に取り組んでいるか	3.42	0.07	3.35	3.21	-0.02	3.23	2.96	0.17	2.79	3.20	0.07	3.12
5	生徒は時間を意識して行動しているか	3.35	0.03	3.32	-	-	-	2.79	-0.10	2.89	3.07	-0.03	3.11
6	生徒は友達と協力しながら生活しているか	3.59	0.09	3.50	3.11	-0.15	3.26	2.88	-0.07	2.95	3.19	-0.04	3.24
7	生徒は学校の勉強内容を理解できているか	3.14	0.26	2.88	2.77	-0.08	2.85	2.87	0.03	2.84	2.93	0.07	2.86
8	教職員は学習指導に力を入れ、学力向上に努めているか (生徒：先生は授業を工夫し、わかりやすく教えてくれるか)	3.52	0.20	3.32	2.98	-0.04	3.02	3.30	0.04	3.26	3.27	0.07	3.20
9	生徒は進んで自分の考えやわかったことを発表しているか	2.56	0.13	2.43	-	-	-	2.30	-0.07	2.37	2.43	0.03	2.40
10	生徒の家庭学習への取組は十分か	2.76	0.18	2.58	2.46	-0.03	2.49	-	-	2.29	2.61	0.16	2.45
11	生徒は健康に留意し、体力向上に努めているか	3.18	0.15	3.03	2.88	-0.16	3.04	2.83	-0.23	3.06	2.96	-0.08	3.04
12	教職員は生徒の話を聞き、理解しようと努めているか	3.51	0.29	3.22	3.08	0.01	3.07	3.46	-0.01	3.47	3.35	0.10	3.25
13	生徒は学校行事や学年行事に積極的に取り組んでいるか	3.57	0.08	3.49	3.37	-0.01	3.38	3.46	-0.07	3.53	3.47	0.00	3.47
14	生徒は学校の出来事を家庭で話すか	3.24	0.23	3.01	3.01	0.08	2.93	-	-	-	3.13	0.16	2.97
15	工夫した教育活動を行っているか (生徒：学校のさまざまな活動に、工夫しながら取り組んだか)	3.30	0.58	2.72	2.96	0.67	2.29	3.13	0.45	2.68	3.13	0.57	2.56
16	学校は地域や家庭との連携に積極的に取り組んでいるか	-	-	-	3.03	0.13	2.90	3.17	0.06	3.11	3.10	0.09	3.01
17	学校は日頃から安全や事故防止に努めているか (生徒：安全や事項防止に気をつけて生活できたか)	3.58	0.08	3.50	3.20	0.06	3.14	3.21	-0.16	3.37	3.33	-0.01	3.34
18	学校から配布された手紙を読んでいるか	2.82	0.25	2.57	3.70	0.23	3.47	2.83	-0.43	3.26	3.12	0.02	3.10

<学校評価アンケートの分析>

本校は学校教育目標として「自ら考え、自ら学び、正しく判断して、たくましく行動できる生徒の育成」を掲げ、今年度は特に「互いの違いを理解し受け入れ、仲間と共に学び、高め合い、夢をもてる生徒」「基本的な生活習慣と規範意識を身に付け、自ら考え、正しく判断できる生徒」「心身を積極的に鍛え、粘り強く、たくましく行動できる生徒」の育成を目指し、日々の教育活動を進めてまいりました。その結果、生徒たちは自らの成長を感じながら、前向きで充実した学校生活を送ることができたということが、学校評価アンケートの結果からわかりました。特に、生徒の回答結果については、多くの項目において昨年度と比較して肯定的回答率が増加しました。具体的には、「No. 6 友達と協力しながら生活しているか」「No. 13 学校行事や学年行事に積極的に取り組んでいるか」という質問に対しては、生徒の回答平均値が「3.5」を超えており、諸活動に前向きに取り組もうとする姿勢が「No. 1 学校は楽しいか」の質問に対する肯定的回答率の増加にもつながったと考えます。また、「No. 12 教職員は生徒の話聞き、理解しようと努めているか」という質問に対する回答平均値は昨年度と比較して「+0.29」となり、教職員と生徒は概ね良好な人間関係を築いたうえで学校生活を送ることができたということがわかりました。引き続き、生徒の成長を促すことができるよう、丁寧な指導を心掛けてまいります。

学習面においては、「No. 7 学校の勉強内容を理解できているか」の質問に対する回答平均値が昨年度と比較して「+0.26」となりました。「No. 8 先生は授業を工夫し、わかりやすく教えてくれるか」という質問に対する肯定的回答率も年々増加していることから、教職員の学習指導における工夫が、生徒の学びの深まりの一助になったと推察します。一方で、「No. 9 進んで自分の考えやわかったことを発表しているか」という質問に対する回答平均値に表れているとおり、「学習に対する主体的な姿勢の育成」については引き続き課題が残ります。「No. 10 家庭学習の取組」についても、ここ数年の大きな課題の1つです。全国学力・学習状況調査では、千葉県は「自分で計画を立てて勉強をしている」児童生徒の割合が昨年度と比較してやや増加しているものの、依然全国平均よりも低くなっていることが明らかとなり、本校も例外ではありません。他者から一方的に物事を教わるだけでなく、自ら課題を見出し、目標を設定し、課題解決や目標を達成するための計画を立て、必要に応じて計画を見直しながら学習に取り組む態度を身に付けられるよう、粘り強く指導を続けてまいります。また、課題に対して「個人で考える場面」と「他者と協働する場面」とのバランスを大切に、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」を実現することで、「確かな学力」の育成を目指します。

最後に、各項目とも、学年が上がるごとに肯定的回答率が高くなっていく傾向があります。義務教育9年間の生活を通して、たくましく成長していることの表れであると考えます。小学校との連携をさらに強め、一層の成長に繋げていきたいと考えます。また、今年度は学校だよりを始めとする各種配付物の多くを「すぐーる」にて配信いたしました。保護者や地域の方との情報共有の効率化に繋がったと考えます。今後もすぐーる等を活用した情報発信を続けてまいります。

アンケートの結果を真摯に受け止め、教職員一同今後の教育活動の更なる充実に努めてまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。